

慧林寺便り

仏 恩 謝 徳

私の好きなご和讃に

「釈迦弥陀の慈悲よりぞ

願作仏心はえしめたる

信心の智慧に

いりてこそ

仏恩報ずる

身とはなれ」

(正像末和讃より)

があります。

我が親鸞聖人は、阿弥陀様とお釈迦様を二尊と並べて挙げておられます。

お釈迦様はこの世において

最も尊い方、世尊です。真

実の法を悟り、その法こそ

が全ての人々にとっての灯

明なのです。また依りどこ

ろであることを明らかに示

して下さいました。

また阿弥陀様はその法で

あり、すべての人を皆、等

しく救わんという願心を

「我が名を称えて来れ」と

名乗りでて下された方の名

前を阿弥陀様と呼びして

います。

正信偈の冒頭に「帰命無

量寿如来」とあります。無

量寿如来に帰命するとは、

阿弥陀如来に信順して、そ

の名号を称えることを教え

下されたのが大無量寿経・

観無量寿経・阿弥陀経の浄

土三部経です。

「願作仏心」とは、仏に

ならんと願う心と読むよう

ですが、併せて「度衆生心」

衆生を救済したい心ですか

ら、二つ揃って仏になり衆

生を救済する願いが成就す

ることになるというので

す。曇鸞大師の「浄土論注」

に「無上菩提心は、すなわ

ちこれ願作仏心なり、願作

仏心は、すなわちこれ度衆

生心なり。」と言われる所

以です。

今年の夏はコロナ禍での

お盆となりました。気温も

上昇してマスク着用で厳し

いお盆でしたが、ご門徒様

方からの先祖や親や兄弟

また子供を憶う気持ちと、

賜った御恩に報いたいと切

望されて、例年通りにお盆

参りをお勤めさせて頂いま

した。今回のご和讃のよう

に阿弥陀様からの、尊い信

心の智慧を賜り、仏恩報ず

る身を感じてお盆を過ぎさ

せて戴きました。

(住職)



令和二年度 宗祖親鸞聖人報恩講

近年物故者追悼法要 特別永代経法要 併修

9月16日(水)から9月18日(金)迄

布教使 川岸 敬巖 師



特別永代経法要

◎日付／9月19日(金)
◎時間／午前10時より

この特別永代経は、お檀家の皆様から特別に懇志金をいただき、亡き方の法名・俗名を本堂の法名軸に記帳

し、永代にお勤め致します。又申し込まれた方のみのご案内となります。

当日迄に法名札とご志納を添えてお申し込み下さい。

近年物故者追悼法要

本年度の近年物故者追悼法要は「三蜜」を避ける為、全日程の法要に併修致します。どの日に来て頂いても

構いません。また、夕方しかお越し頂けない檀家の方も居りますので、九月十七日午後六時にも法要を執り行います。

平成21年度より令和2年度迄に亡くなられた方のご遺族様にご案内状を同封しております。

ご希望の方は、法名札とご志納を添えてお申し込みください。

※特別永代経に申し込まれ

ているご遺族様には重複する場合がございます。

秋彼岸永代経厳修

◎日付／9月19日(土) 22日(火)迄
◎時間／午後1時より本堂にて始経

布教使 川岸 敬巖 師

報恩講

御志納の

お願い

御檀家の皆様には大変厳しい状況の中、恐縮に存じますが報恩講御志納にご理解とご協力をお願い致します。

報恩講費

7千円より

●●● 婦 人 会 だ よ り ●●●

令和2年度

婦人会報恩講及び婦人会
物故者追悼法要と総会ご案内

◎日 付 10月31日(土)

◎お 齋 午前11時40分～12時40分まで

◎始 経 午後1時より

◎御法話 一席

◎総 会 法話終了後

婦人会報恩講及び物故者追悼法要を右記の日程にて行われます。又、持ち帰りの弁当の準備もございませう。

婦人会会員問わず、皆様お揃いでご参詣・ご焼香下さい。

(10月25日の婦人会定例法座はお休みです)

中止の
ご案内

小樽 量徳寺報恩講団参中止

毎年参詣しておりました、小樽量徳寺の団参を今年度は中止といたします。

納骨壇を

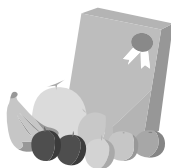
お持ちの方へ



近年、猛暑が続き、供物の傷みが早く、虫が発生しやすい状況になっていきます。

再三のお願いとなりますが、お供物（生物・果物・生菓子等）は傷みやすいのでお参り後、お持ち帰り下さいますようお願い申し上げます。

また、開栓した飲み物も虫が発生しますのでお持ち帰り下さい。

報恩講
お手伝いの
お願い

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、寺族・院内にて行います。

声 明 講 習

- 9月9日(水) 11時より
- 10月9日(金) 11時より
- 11月9日(月) 11時より

パークゴルフ
慧林寺杯
中止

今年度の慧林寺パークゴルフは開催致しません。

お

し

ら

せ



編集後記

今年の盆は長男が得度しましたので、少年野球が終わった後や、お休みの日に納骨堂でお手伝いしてくれました。



令和2年9月5日発行

「慧林寺便り」第110号

札幌市豊平区豊平4条8丁目11-2

浄土真宗東本願寺派

慧 林 寺

発行人 住職 羽 部 大 仁

電 話 811・7624番

FAX 811・2828番

振 替 0270-7148368

ホームページ <http://erinji.net>

E-Mail info@erinji.net